

JST科学技術振興機構

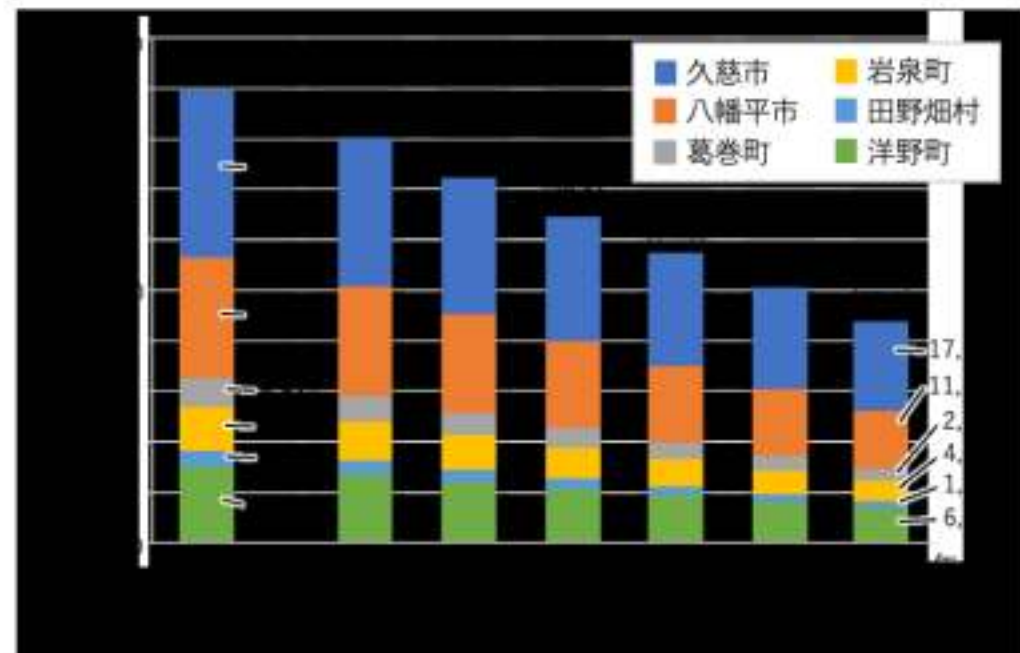
共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）

平成6年度【地域共創分野（育成型）】採択プロジェクト

農村と都市との豊かな結びつきを育む 「いわて畜産テリトリーオ」創造拠点

令和7年1月22日

国立大学法人 岩手大学





◆ 課題の深掘り

- 産業振興のみの取組では不十分
- 高コスト労働集約型、外部依存の経営
- 地元の生産者・住民の活動では限定的

逆転の強み
を生かす



- 資源循環型畜産への転換
- 内外の多様なリソースの取り込み
- 畜産業の新たな価値の創出

- ◆ 多様な生産環境
- ◆ 豊富な飼料資源



(畜産経営の
育 支援)
(飼料自給率の
向上)
(畜産が魅力ある
就業しやすい
環境)

(農村と都市の
人々の繋がりの
深化)
(新産業の創出、
雇用の確保)
(本県人口の減少、
地域コミュニティ
の活性化)

- ◆ 畜産の多機能性
(食料生産、生物
環境・景観の保全、
教育等)



◆ 参画機関との共有状況（応募前まで）

- 岩手県を含む7 地方自治体、農業団体及び企業等と延べ19回の会議を実施
→ 本プロジェクトを基盤として、畜産業を核とする地域連携・地域発展を目指す
- 岩手県内の産学官金のトップによる円卓会議「いわて未来づくり機構」の下に「分野間連携による農林水産業振興作業部会」（座長：岩手大学 水野理事）を設置、ビジョンを協議・共有

農村のなりわいを守り、都市との豊かな結びつきを育む 「いわて畜産テリトリー」の実現

◆プロジェクト基本項目

□ 地域拠点ビジョン

農村のなりわいを守り、
都市との豊かな結びつきを育む
「いわて畜産テリトリー」の実現

対象地域：岩手県北部6市町村

□ ターゲット

- 1 持続可能で魅力ある畜産をつくる
- 2 誰でも畜産に携われる基盤をつくる
- 3 農村と都市の多様な繋がりをつくる

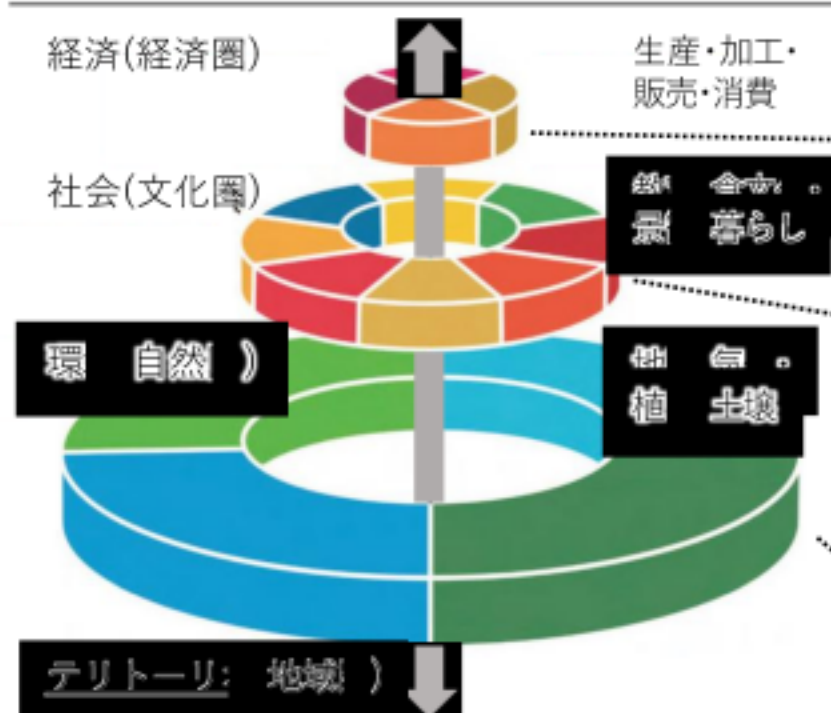
□ 研究開発課題

- 1 循環型飼料生産流通システムの構築
- 2 多様な経営形態に適応可能な家畜飼養システムの構築
- 3 先端通信技術による次世代獣医療体制の構築
- 4 地域資源の活用による共創型地域圏の構築

◆「テリトリー」とは

- ・「テリトリー(地域圏)」とは、行政区を超えて、共通の社会経済的、文化的なアイデンティティを持ち、生産・加工・販売・消費が行われる都市・集落・農村の総体を表す
- ・畜産を中心に、様々なステークホルダーによる価値共創を通じて「テリトリー」を意識的に形成する点に独自性があり、我が国初の取組(歴史的に地域アイデンティティとしての「テリトリー」を形成してきたイタリアと異なる)

◆SDGsと「いわて畜産テリトリー」



- 8 多様な形態の経営体の育成・支援、誰でも畜産に携われる基盤の形成
- 9 畜産分野を中心としたイノベーションの創出
- 12 持続可能な農業の実現、フードサプライチェーンの関係者の責任
- 2 国民の食と健康の確保
- 4 食育や体験・交流活動
- 11 農村と都市とを結ぶ新たな共創社会の構築
- 13 気候変動に対応した生産技術の開発
- 15 自然環境や生態系の保全活動

地域拠点ビジョン・ターゲット

■SDGs

SDG2

SDG4

SDG8

SDG9

SDG11

SDG12

SDG13

SDG15

拠点名：農村と都市との豊かな結びつきを育む「いわて畜産テリトリー」創造拠点

外部要因等：食料安全保障、少子高齢化、人口流出、資材高騰等

ビジョン：農村のなりわいを守り、都市との豊かな結びつきを育む「いわて畜産テリトリー」の実現

プロジェクト外の実組：エネルギー、カーボンニュートラル等

「プロジェクト」の活動範囲

■ターゲット

1. 持続可能で魅力ある畜産をつくる

2. 誰でも畜産に携われる基盤をつくる

3. 農村と都市の多様な繋がりをつくる

■研究開発課題

1. 循環型飼料生産流通システムの構築

- ・中間目標1（育成2年目）
超省力平易型飼料生産及び放牧の各システムの基盤整備
- ・中間目標2（4年目）
同上の各システムの構築
- ・PoC達成目標（7年目）
地域包括型飼料生産流通システム構築、コントラクター等の育成による新規事業創出
- ・最終目標（8年目）
各システム等を岩手県内外へ普及

2. 多様な経営形態に適応可能な家畜飼養システムの構築

- ・中間目標1（育成2年目）
畜産環境データによる育成率改善、空間環境の浄化の実証
- ・中間目標2（6年目）
DX活用飼養管理プログラムの作成・評価（牛・鶏）
- ・PoC達成目標（8年目）
畜産未経験者への適応プログラムの確立
- ・最終目標（9年目）
各プログラム等を岩手県内外へ普及

3. 先端通信技術による次世代獣医療体制の構築

- ・中間目標1（育成2年目）
環境の構築・遠隔診断用デジタルデバイスの整備実証
- ・中間目標2（4年目）
家畜衛生保健所での早期診断・衛生対策システム実証
- ・PoC達成目標（7年目）
生産現場における上記システムの確立、獣医師確保の基盤整備
- ・最終目標（9年目）
上記システムによる獣医療体制の導入、岩手県内外へ普及

4. 地域資源の活用による共創型地域圏の構築

- ・中間目標1（本格5年目）
酪農教育ファームと学乳による食育の確立、ショートサプライチェーンの構築
- ・中間目標2（本格6年目）
多様な働き方に対応した受入基盤の整備、農村景観等の発掘・保全
- ・PoC達成目標（9年目）
テリトリー教育モデル、新たなフードサプライチェーン及び多様な働き方人材の受入体制の確立
- ・最終目標（10年目）
共創型地域圏による地域活性化モデルの構築

◆見通し・展望

- 畜産学を基盤として、AI・IoT、ロボット及び5G通信等の最先端技術、社会科学などの多様な知を集め、分野横断的なイノベーション創出を推進
- 国内外の参画機関との緊密な連携のもと、豊富な研究蓄積と多様なネットワークを生かす
- 直面する課題から着手し、的確なマネジメントを講じながら、主要な技術の開発や実証モデルの構築、本格型期間の5年目を目途に社会実装のフェーズに移行

岩手大学

小川 智
岩手大学学長

拠点運営機構 設置責任者

水野雅裕
岩手大学理事(研究・
地域連携担当)・副学長

- 畜産飼料総合教育研究センター
- 産業動物臨床・疾病制御教育研究センター
- 寒冷フィールドサイエンス教育研究センター
- 次世代アグリイノベーション研究センター
- 研究支援・産学連携センター
- いわてアグリフロンティアスクール
- 地域協創教育センター

拠点運営機構

PL

澤井 健
岩手大学教授

副PL

木村純子 [アカデミア]
法政大学教授
福井哲郎 [産業界]
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ㈱担当部長
畠山 正 [産業界]
全国農業協同組合連合会岩手県本部副本部長
村上勝郎 [自治体関係構築責任者]
岩手県農林水産部畜産課総括課長

マネジメント部門

- ・ 全体運営・研究開発企画
- ・ 産学官連携マネジメント
- ・ 研究開発基盤
- ・ 外部リソース獲得
- ・ 社会実装マネジメント
- ・ 人材育成・地域連携

研究開発課題リーダー

- ・ 研究開発課題 1 澤井 健 岩手大学教授
- ・ 研究開発課題 2 牧野良輔 岩手大学准教授
- ・ 研究開発課題 3 木村 淳 岩手大学特任准教授
- ・ 研究開発課題 4 杉田早苗 岩手大学准教授

参画機関

■ 幹事自治体

岩手県
久慈市
八幡平市
葛巻町
岩泉町
田野畑村
洋野町

■ 幹事機関

法政大学
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)
全国農業協同組合連合会
岩手県本部

■ 参画機関

盛岡大学	岩手県農業共済組合
酪農学園大学	新岩手農業協同組合
神奈川工科大学	(株)ドコモビジネスソリューションズ
九州大学	アルプスアルパイン(株)
フィレンツェ大学	(株)中嶋製作所
八戸工業高等専門学校	ミナミ食品(株)
農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター	(株)いわちく
岩手県農業研究センター	(株)雨風太陽
(一社)岩手県獣医師会	(一社)全日本司厨士協会

いわて未来づくり機構 (= 地域共創の場)

- 分野間連携による農林水産業振興作業部会
座長 水野雅裕 岩手大学理事(研究・地域連携担当)・副学長
参加機関数 29 (自治体、大学・研究機関、関係団体、企業等)

◆ リーダーシップの発揮 と総合知の創出

- 岩手大学の支援機能を集中させ、PL及び副PLがリーダーシップを発揮できる環境を整備
- 総合知の創出や国際研究、ダイバーシティを重視し、畜産学、獣医学、地域計画学、工学、経営学及び経済学等における広範な分野の21名の研究者(うち女性7名、若手9名)を招集
- 「地域共創の場」に「いわて未来づくり機構」の作業部会を位置づけ

- 畜産を“なりわい”
 - 条件不利地域、人口減少
 - 気候変動、資材価格高騰等の影響
- ▼
- 畜産業の産地縮小と農村コミュニティの存続の危機

課題

展開方向

- ▷ 畜産学、AI・IoT・ロボット等の最先端技術、社会科学等の多様な知の結集
 - ▷ 分野横断的なイノベーション創出
- ▼
- ✓ 畜産を核とした地域活性化モデル
 - ✓ 教育・研究・普及の機能を持つ産学官共創拠点

- 多様な環境に対応した畜産経営
- 気候変動に適応した飼料生産流通＝畜産エコシステム
- 新たな放牧システム（短角種牛等）
- 飼料から食卓までのフードバリューチェーン

